練馬区立石神井南中学校 学校だより

茜の空

令和８年度 第７号
発行日 11月２日(月)
練馬区立石神井南中学校
校長 木 原 賢 三

言 葉 の 力

校長　木原　賢三

校庭の木々も少しずつ色づき始め、秋色に染まり落ち着いた雰囲気を醸しだしています。10月７日にルネこだいらで行われた合唱コンクールでは多くの保護者・地域の方にご来場いただきました。生徒の真剣に合唱に取り組む姿への応援、誠にありがとうございました。1学期より、実行委員を中心に、「瞬響永遠～輝け一瞬、残せ一生～」のスローガンのもと、学年・学級の想いを1つにするため、様々な葛藤がありながら、練習に取り組んできました。その成果で、それぞれのクラスの個性を生かしながら、素敵なハーモニーをホールいっぱいに響かせていました。特に３年生においては、中学校生活最後の合唱コンクールにかける想いを一つ一つの言葉にのせ、どのクラスも力強い素敵な響きをホールいっぱいに響きわたらせていました。有志合唱の60周年歌「未来へ架ける虹」では、誰も見たことのない、心豊かで平和な世界を創ることを目指して、一語一語にこれまでの先輩方の歌を歌い継いでいく強い気持ちを感じました。



有志合唱「６０周年歌　未来へ架ける虹」

さて、私たちが毎日使っている言葉には大きな力があります。言葉は自分の気持ちを伝えるとともに、相手のことをより深く理解することで、人と人をつなぐ大切なものです。学校では、生徒たちが集団生活の中で安心して話ができる環境を整えたり、自分の思いや考えを相手に分かりやすく伝えることができる話し方や、相手の話をしっかり聞く姿勢の大切さなどを指導したりしています。言葉のもつ力の良さを最大限に生かして、生徒一人一人の可能性を引き出し、伸ばせるようにしていくことが大切であると考えるからです。しかしながら、普段の生活において、「ムカつく」「うざい」「きもい」など、相手を傷つける言葉や相手を不快にさせる言葉が使われていることが気になります。言葉は人を喜ばせたり、勇気づけたり、自分を高めたりすることもできます。一方で、意図していなくても、自分が発した言葉で人を悲しませてしまったり、傷つけてしまったりしてしまうこともあります。より良い人間関係づくりにおいても言葉は大きな役割を果たします。言葉を知らない以上に言葉の使い方を知らないことは危険です。自分の使っている言葉は相手を幸せにしているだろうか、それを意識していると言葉による誤解はだいぶ減るのではないでしょうか。相手に勇気や希望を与える光となる言葉を伝えて、相手が幸せになってくれれば言葉を伝えた人もきっと嬉しい気持ちになると思います。言葉を使う際には、相手の気持ちを推し量って使う配慮が必要であり、常に相手の気持ちを思って話をするように気を遣うことができる生徒に育ってほしいと願っています。

本校では、「挨拶は心の窓を開く第一歩」をスローガンに、笑顔で気持ちの良い挨拶を上級生が進んで行い、下級生が上級生に学び、挨拶が全校で交わされています。「おはよう」は、自分も友人も元気になる言葉であり、心を温かくする、友人と仲良くなれる言葉です。みんなが安心して、幸せになれる言葉が学校中に広まれば、きっと石南中は、誇りと自信があふれ、全ての人が石南中で良かったと思える学校になるはずです。「言葉」がもっている大きな力で、互いに尊重し合い、誰もが安心して、自分らしく生きることができる学校づくりを目指していきます。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

瞬 響 永 遠　～輝け、一瞬 残せ、一生～

10月７日(水)　合唱コンクール
於　ルネこだいら

１年生 学年合唱
「空は今」
指揮　１組　□□ □□
伴奏　１組　□□ □□□





2年生 学年合唱
「予感」
指揮　2組　□□ □□
伴奏　2組　□□□ □□

3年生　学年合唱
「さくら」
指揮　2組　□□ □□
伴奏　2組　□□ □□



今年度も数多くの保護者の皆さまにご参観いただきました。温かい拍手、応援、ありがとうございました。また、受付等のお手伝いをいただきましたPTA役員、委員の皆さま、ありがとうございました。

学校公開・道徳授業地区公開講座



10月10日(土)は、演劇部の演劇発表の鑑賞、生徒海外派遣報告会、そして道徳授業地区公開講座としての講演会がありました。

区の連合演劇発表会でも発表した演劇部の演技は、見る人の心を惹きつける魅力的なものでした。また、生徒海外派遣の報告は、派遣先での暮らし等について英語を交えて発表し、とても興味関心を深める内容でした。そして、講師として郷土史家の山下 徹 先生をお迎えした講演では、私たちに身近な練馬の戦争体験、戦時中のお話を聞くことで、戦争を「自分ごと」として考えられるきっかけとなるものでした。

生徒会役員選挙



10月16日(金)、後期からの生徒会役員を選出する役員選挙が行われ、生徒会長以下7名の生徒会役員が決定しました。また、26日(月)の生徒会朝礼では、後期の各種委員会委員長も紹介され、3年生に代わり2年生が主力となる生徒会活動が始まりました。

引き続き、より良い学校生活づくりに期待します。